



星野再審ニュース 216号



「星野文昭さんの絵
「インドの姉弟、笑顔の力・生命の力」

- 発行 星野さんを取り戻そう！全国再審連絡会議
- 発行日 毎月15日
- 購読料 1部100円（送料80円）
- 連絡先 〒105-0004
東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階
TEL 03-3591-8224
FAX 03-3591-8226
- E-mail qq8u2cd9@dream.ocn.ne.jp
- URL <http://fhoshino.u.cnet-ta.ne.jp/>
- 賛同会員 1口年間3,000円
（ニュース無料配布）
郵便振替 00110-5-155521

星野文昭さんに連帯のお便りを

〒779-3133

徳島市入田町大久200-1 星野 文昭様

5月号の紙面

絵画展が大反響 9・6 徳島刑務所デモへ ……	2
現場目撃者11名の供述調書を開示させよう ……	3
全国で絵画展を次々開催 ……	4
長野	
大阪・豊中	
静岡	
徳島	
4・29 現地調査 ……	6
ムミア=アブ・ジャマルを救おう	
徳島面会日記 ……	7
インフォメーション ……	8



沖縄絵画展始まる（5月5日～10日）

1日目から大反響。沖縄県民との熱い交流生まれる。
獄中から沖縄への思いを描いた絵を見て涙する人たちも

戦争法案反対！ 国会闘争に起とう

絵画展が大反響 9・6徳島刑務所デモへ

安倍政権の改憲・戦争攻撃に全ての人が強い危機感と激しい怒りを持っていきます。5月3日、横浜市臨港パークに3万人が集まり、改憲と戦争に反対の声を上げました。

この日、桜木町駅の街宣に1500人が参加しました。私たちは、沖繩闘争を闘い獄中40年、非転向で戦争反対を貫く星野文昭さんの解放を訴えました。カラーリーフレットは2000枚が吸い込まれるように受け取られ、309筆の署名が集まりました。

沖繩では辺野古新基地建設をこり押しする安倍政権への怒りが、全島ゼネストとして爆発しようとしています。

福島原発事故は「収束した」と嘘をつき、避難者への補償を打ち切り、放射能の高濃度汚染地への帰還が強制されています。福島も沸点に達しようとしています。

民営化、外注化・非正規職化、解雇自由、残業代ゼロ・8時間労働制の解体など、労働者の団結を破壊し、権利を奪い、生きていけない現実を強いる攻撃への怒りが渦巻いています。

絵画展で結びつこう

星野さんの獄中40年、国家権力との絶対非和解の闘いが、こうした全ての怒りと結びつく情勢が到来しました。

静岡で初めて開催された絵画展が『中日新聞』にカラー写真で紹介されました。沖繩では5月5日から絵画展が始まりました。『沖繩タイムズ』が「沖繩への思い獄中で描く」と報道し、感動的な交流を生み出しています。「大阪・豊中」では絵画展の前に回った労働組合の中で、一労組が「星野100万人署名」のとり組みを決めました。

現場目撃者の供述調書を開示せよ

今後も、9月までの4ヶ月間に、全国24カ所で絵画展が計画されています。あらゆる創意工夫で更に大成功を勝ち取り、これを決定的なテコとして、100万人署名運動の本格的な発展を切り開きましょう。

弁護団の闘いと、絵画展をテコとする「全証拠開示・再審開始100万人署名」運動の飛躍的な発展で、この激動情勢のまつた中でこそ、星野さんの解放を勝ち取ろう。

6・6全国討論会へ

星野さんの解放は、戦後史を画する戦争法案への反対闘争の空前の高揚を勝ち取る中にあります。人民の怒りの爆発の中で、運動の拠点を作り、星野さんを取り戻すために「6・6全国討論会」を開催します。9・6徳島刑務所デモに向かって熱烈に討議しましょう。全ての皆さんの参加を訴えます。



5月3日、戦争・改憲阻止！桜木町街宣

絵画展・集会が連鎖的に全国で開催され、いづれも大成功しています。各地の救援会、労働組合、有志が実行委員会を形成して議論し、ビラを作り、地域の労働組合、教会などに呼びかけ、多数の入場者を得ています。入場者は星野さんの明るく優しい絵を見て無実を確信し、反戦を貫く非転向の闘いに感動しています。

3月13日、弁護団は星野さん無実の新証拠

6・6星野さんを取り戻そう 全国討論会

日時 6月6日(土)
13:30 開場、14:00 開会

会場 日本橋公会堂 (第3・4洋室)
東京都中央区日本橋蛸蛸町1-31-1
日本橋区民センター内
電話: 03-3666-4255

現場目撃者11名の供述調書を 開示させよう

弁護士 酒井 健雄

本件の特徴 典型的なえん罪事件の証拠構造



私たちが出発点にすべき事件の特徴は、星野さんが殴打・火炎びん投てき指示を行ったという確定判決の核心証拠が、長期に身柄を拘束された少年たちから徴収した検面調査しかない、という証拠構造です。

裁判所は、殴打を目撃したというKrさんの供述について、犯人特定に重要な要素である服装をきつね色とした点は、薄青色の上着の誤りだと認めることを余儀なくされました。また、火炎びん投てき指示を聞いたというAo・Arさんの検面調査のうち、Aoさんが殴打を目撃した旨の供述部分は信用できないとしています。なお、Ao・Arさんと同様に星野さんの防衛隊をつとめ、現場でも似たような位置関係におり、星野さんを声でも特定したと裁判所がいうKrさんは、火炎びん投てき指示が星野さんの声だったと述べていません。

すなわち、確定判決は、確実な直接証拠がないなかで、3人の検面調査の内容に信用できない部分があることを認めつつ、またお互いに矛盾しているにもかかわらず、都合のよい部分だけをつまみ食いして有罪判決を導いたのです。

現場目撃者の供述調書の重要性 ①客観的な事実を明らかにする 証拠

以上の点に照らすと、現場目撃者11名の供述調書は、真実を明らかにする上で避けて通れない証拠のはずです。すなわち、現場目撃者の方々は、現場の間近の様々な場所から、自分に危害が及ばない傍観者の立場で、事件の一部始終を目撃しています。そして、事件発生から時間をおかずに聴取を受けています。捜査機関の圧力なども考えにくく、虚偽を述べる利害関係もありません。上記3人の検面調査とはまったく異なり、現場目撃者11名の供述調書を見れば、現場の状況等を正確に描くことができるはずで、

事件の真相に迫るためには、まず、

①そのような現場目撃者の供述調書から、現場での出来事や視認・耳撃条件その他の事実を明らかにし、それを前提に、②検面調査という「危険な証拠」の信用性を緻密に検証しなければなりません。もし、3人の検面調査の内容が、現場目撃者11名の供述調書に照らしておかしいというのであれば、有罪判決の証拠たり得ません。このような検討過程は、裁判所自身が誤判防止の戒めとして認めるべきです。

しかし、本件において、3人が防衛隊をつとめ、星野さんを間近で見、声を聞いていたので、姿・格好や声を聞き間違えるはずがないなどとして、裁判所は検面調査の目撃・耳撃供述は信用できるとしています。そもそも、裁判は客観的な事実に基づくかねばならず、(特に本件のように確実な直接証拠がない事件では)そのような「思い込み」で有罪判決を導くことは許されません。

現場目撃者の供述調書の重要性 ②星野さんが殴打行為に 加わっていないことの証拠

また、事件の現場において、薄青色の上着が目立つ色でした。もし、「薄青色の上着を着た男」＝星野さんが殴打行為に加わっていたならば、もっとも印象的に記憶に残ったはずで、

しかし、証人となった数名の現場目撃者の中で、「薄青色の上着を着た男」のことを証言した人は誰もいません。現場目撃者は様々な場所から現場の状況を見ており、全員が「たまたま見えなかった」などということは考えられません。もし、現場目撃者11名の供述調書で誰も「薄青色の上着を着た男」のことを述べていないのであれば、星野さんが殴打行為に加わっていないことはいつそう明白になります。

全証拠開示・再審開始への展望

以上のとおり、現場目撃者11名の供述調書は、①検面調査の信用性の検討の前提となる客観的な事実を明らかにする証拠として不可欠な証拠であり、②星野さんが殴打行為に加わっていないことの有力な証拠です。現場目撃者の供述調書を見ようとしても、しない裁判所の異常性は明らかです。

この異常性を暴き、批判する運動を大きく広げることが、全証拠開示への突破口になり、再審を開始させて星野さんを取り戻す道筋になると考えます。ともに頑張り、全証拠開示・再審開始を実現しましょう！

検面調査 検察官が取り調べて作成した供述調書。これに対して、警察官が作成した供述調書は員面調査という。

4・11と12 長野

未来ある絵に引き付けられた



4月11日、長野市「もんぜんぶら座」で星野文昭絵画展を開催しました。長野では初めての開催です。2日間で参加者は140名を越えました。

千曲ユニオンを先頭に職場、地域の労組回り、教会回りを行い、街頭でマイクアピール、ビラまぎを行いました。信州大学入学式にも登場し、『前進』とともに星野絵画展のビラを撒ぎ、学生に大反響を巻き起こしました。1ヵ月間でビラ3000枚が長野の労働者・学生の手に吸い込まれました。

来場者はじっくりと絵画と詩を見て回り、安倍戦争政権への怒り、職場の問題、在日差別の問題など多岐にわたる議論が巻き起こりました。「本当に来て良かった」と言つて、多額のカンパをして下さる方も現れました。

「こんなにやさしい絵が刑務所の中で描けるのはすごい。40年間もの獄中

生活を送っていてもこんなに未来がある明るい絵が素晴らしい、とても心がひきつけられました」(大学生)「戦争はやっぱダメですよ(高校生)」広島、長崎、福島、沖繩の闘いは星野さんと一体だとわかった。星野さんの絵を見て目覚める人が増えています。仲間にも伝えます」(労働者)等のアンケートがあふれました。

『前進』『愛と革命』の頒布や星野署名、国鉄署名なども集まり、星野さん

4・18と22 大阪・豊中

労組交流センターの団結で成功

豊中で連続5日間、星野絵画展を開催しました(参加者数は108名)。絵画展をやりきつての一番の感想は、北大阪労組交流センターメンバーの団結で成功したと実感できるものでした。

まず絵画展を北大阪交流センター運営委員会、主催者として行うことを決定したこと。そして絵画展を実際に行うには、会場取り、絵画の準備、設営、展示から、開催会場周辺の各戸チラシ入れ、駅頭や拠点職場へのチラシ配布、絵画展当日の会場前

の闘いはすべての闘いと一体であり、すべてを獲得できると実感しました。スタッフからは、「大きなイベントになった。次は松本でもやって欲しい」「青年先頭に一人一人が主体的に決起した」などの声が上がりました。

星野さんの闘いはすべての労働者・学生・人民を獲得できることを確信しました。安倍の中東侵略戦争参戦情勢下、職場と街頭は一変しています。民主労総ゼネストと沖繩全島ゼネスト情勢とつながり、動労総連合を長野に建設していく大きな力となりました。

星野文昭さんを今すぐ奪還しよう!

のチラシ配布と、多くのやる事があります。またカラーチラシは5000枚印刷しました。

商店街の店舗へチラシ・ポスターを貼るをお願いしたところ、多くの店舗が、快く承諾してくれました。

星野絵画展をやりきつて、階級的労働運動の発展にとって星野闘争が不可欠であると確信できました。それは労働者をもつ階級性に、星野さんの闘い、絵画が訴えるものがあるからだと思えます。星野文昭さんの闘い・絵画

を初めて知った青年労働者は、アンケートに書き込みました。「胸が痛い。私はこの時代の世代ではありませんが、リアルに強さと愛が伝わりました。星野さんたちが、大学生や青年だったころ、こうやってがんばってくれた、無実なのに国家権力に抑圧されてきた日本の歴史を感じます。愛と革命・・・見えないバトン、私たちも受け継ぎたいと思います。」

来場者との会話で感じたことは、安倍の戦争政治への怒りと、星野さんが獄中にあつても闘い続けていることが、より星野さんの絵画を注目するものにさせていることです。1971年沖繩闘争と現在の沖繩情勢は、40数年の時間を超えてつながっています。

北大阪労組交流センターは、さらなる星野闘争の発展を勝ち取ります。

9・6徳島刑務所包囲闘争へ北大阪労組交流センターの隊列を拡大する決意です。(北大阪労組交流センター代表・田中友章)



を初めて知った青年労働者は、アンケートに書き込みました。「胸が痛い。私はこの時代の世代ではありませんが、リアルに強さと愛が伝わりました。星野さんたちが、大学生や青年だったころ、こうやってがんばってくれた、無実なのに国家権力に抑圧されてきた日本の歴史を感じます。愛と革命・・・見えないバトン、私たちも受け継ぎたいと思います。」

来場者との会話で感じたことは、安倍の戦争政治への怒りと、星野さんが獄中にあつても闘い続けていることが、より星野さんの絵画を注目するものにさせていることです。1971年沖繩闘争と現在の沖繩情勢は、40数年の時間を超えてつながっています。

北大阪労組交流センターは、さらなる星野闘争の発展を勝ち取ります。

9・6徳島刑務所包囲闘争へ北大阪労組交流センターの隊列を拡大する決意です。(北大阪労組交流センター代表・田中友章)

毎週土曜日の夜、星野文昭さんの絵画展を開催

4・29〜30 静岡

絵が無実を証明している



4月29日と30日、静岡市で初めての絵画展を静岡市民ギャラリーで、「星野文昭展」を開催しました。2日間で130人が来場。袴田事件はじめ、冤罪事件への関心が高い静岡の地でこそ救済会をつくりたいという思いをこめて、絵画を通して星野文昭さんの存在と闘いを広く訴えることができました。初日に『中日新聞』が取材に訪れ、30日の朝刊に写真2枚と5段の記事が掲載され、さらに広がりをつくりだしました。

文昭さんと暁子さんの愛を中心モチーフに、28点の絵を選びました。絵だけではなく、絵に添えられた暁子さんの詩を一つひとつ丹念に読む姿が多く見られました。アンケートで寄せられた感想は、「一刻も早い再審開始を

祈ってます。一枚一枚の絵の透明な新鮮さ、添えられた詩の温りに感動しました」、「絵と詩で、お二人の心のつながりが強く伝わってきました」、「今まで全く知らなかったです。星野さんの絵は、獄中で描かれたと思えないほど明るく暖かいです。心の豊かさを感じます」、「星野さんの絵が無実を証明しています。こんなに透明で光り輝く絵を描ける人が、犯人であるはずがありません」、「死刑囚の40年、無期の40年と同じ重さの年月。もっと広く知らせないと」、「無実を晴らし、正義を正せる世の中になってほしい」、…。感極まつて話しかけてくる人も多く、スタッフも一生懸命応えました。静岡労組交流センターとユニオンしずおかの仲間で準備しました。労組、教会・キリスト者、弁護士、アムネスティーや袴田救済会など、精力的に訴えました。街頭や職場で3000枚のチラシを配りました。特に活動的なキリスト者が多く来てくれました。絵画展の成功を足がかりにして、救済会の結成に向けて、アピール行動を続けていきます。(末木哲夫)

4・27〜29 徳島

星野さんと連帯し、誕生日に開催



4月27日から29日まで、徳島市内で絵画展を開催しました。27日は、星野さんの69回目の誕生日。面会に来ていた暁子さんも

4月27日 駆けつけ、来場者に熱く語りかけました。
徳島医療福祉労組のみんなが先頭に立って成功させました。
全国の絵画展が連鎖して、堤防決壊の事態に入りつつあります。更に、5月以降のゼネスト情勢の中で、星野さんの獄中40年の非転向の闘いが輝きを増していきます。
動労総連合建設と一体で、絵画展を更に各地で発展させ、9・6徳島刑務所デモへ向かいましょう。

今後の絵画展予定

- 5月
 - 19日〜22日 広島市
 - 23日〜24日 郡山市
 - 25日〜6月8日 茨城・牛久市
 - 27日〜31日 東京・葛飾区
 - 28日〜30日 新潟市
 - 28日〜31日 名古屋
 - 30日〜31日 福島市
- 6月
 - 5日〜6日 大阪・吹田市
 - 10日、12日 大阪・高槻市
 - 13日〜14日 仙台市
 - 18日〜21日 札幌市
 - 26日〜27日 兵庫・西宮市
 - 29日 神戸市
 - 末頃 北海道・室蘭市
 - 末頃 東京・杉並区
- 7月
 - 10日〜12日 北九州市
 - 13日〜19日 埼玉・越谷市
 - 16日〜20日 京都市
 - 30日〜8月2日 大阪・八尾市
- 8月
 - 20日〜23日 宇都宮市
- 9月
 - 大阪・港
- 11月
 - 神奈川

4・29 現地調査

現場を歩き、星野さんの無実を確信

東京西部ユニオン 奈良 桃子

杉並・星野さんを救う会の案内で初めて現地調査に参加しました！

星野さんとデモ隊の軌跡を追体験できたことは本当に貴重な体験でした。

絵画、星野再審全国集会、学習会を通して知った星野さん。その若き革命家の姿が、70年安保闘争を闘った全学連・反戦青年委員会の労働者とともに眼前によりがえりました。

「機動隊の殴打者の背広はきつね色」「星野さんの背広の色はきつね色」と断定した確定判決、しかし星野さんは水色の背広を着用していたこと。殴打現場を左に見て十字路に立つ星野さん



梅澤米店前に立つ現地調査団

んは、デモ隊を渋谷に合流させることに全ての集中力を費やしていったという事実。この事実をねじ曲げ、星野さんを殺人犯としてでつ

ちあげた確定判決こそ、沖縄を基地の島に固定化し侵略の基地とする「沖縄返還協定」を粉砕しようと立ち上がった星野さんを先頭とする労働者階級に追い詰められた日本帝国主義の姿です。現場を歩き、十字路に立ち確信を深めることができました。

獄中から40年間無実を訴える星野さんの闘いは、労働力を商品化して団結と社会を破壊する新自由主義にたいする根底的な、人間の共同性を奪い返す闘いです。解雇撤回を闘う青年と一体です。

韓国での歴史的なゼネストをはじめ全世界で労働者階級が決起しています。杉並区議選では北島副委員長を先頭に、共に闘う2千人が決起しています。

大恐慌下、追い詰められた安倍政権は戦争・改憲を強行しようとしています。とりわけ辺野古新基地建設が最大の焦点です。星野さんを奪還し、星野さんとともに労働者の国際連帯とゼネストで安倍を倒しましょう。

全国の絵画展の成功を勝ち取り、9月徳島刑務所包囲行動へ！ 全証拠開示を闘いましょう！

ムミアニアブ・ジャマルを救おう

星野 暁子



獄中35年を迎えているアメリカの無実の政治犯、ムミアニアブ・ジャマルが生命の危機に瀕している。ムミアは、元ブラックパンサーで、警察官の死亡に関してでつち上げられ、終身刑とされている。

ムミアが重い糖尿病であることが、つい最近分かった。刑務所での誤診で皮膚病とされ、病気のため朝起きることができないことを理由に懲罰を受けた。昏睡状態に陥り、別の医療刑務所に移されて、ようやく糖尿病であることが分かったのだ。今は、MANANA OY 刑務所に戻されたが、未だ危険な状態は去っていない。

体重は激減し、首、胸、足などがひどく腫れていて、皮膚の状況は、傷口も開き悪化している。車イスも使っておらず、ほんの少ししか歩けない。衰弱していて面会時も、うとうとしていて。スプーンで食事を与えられているが、ほとんど食べていない。高血糖値、糖尿病性機能障害、糖尿病性昏睡、ス

- 一、ただちにムミアを外部の医師に診させる。
- 一、監獄当局は、直ちに妻ワイダ・ジャマルと弁護士ブレット・グロート呼び寄せよ！
- 一、家族による看護をさせよ。
- 一、ムミアを糖尿病性昏睡に陥らせないように直ちに処置せよ。

2011年7月に訪米した星野暁子さんは、「労働組合と政治犯ーホシノからムミアへ」集会を行いました。ムミアは8・6ヒロシマ大行動へ「危険な原発に反対する」アピールを寄せました。

「今回は最高の面会だ」

星野 暁子

4月27日、文昭の69歳の誕生日に面会を合わせた。「面会室に来るまで、ツツジが満開だよ」と私が言うと、「日当たりがいいから獄内より早く咲くんだね」と文昭。

「杉並区の区議選で北島邦彦さん、1998票、26票差で次点だった。本当に悔しかった」と報告した。「自分もつと頑張っていたらと思うような結果だけど、今回の選挙は以前のような選挙とは全く違う選挙だ。入れてくれた1998人の意思を大切にして、本気で世の中を変えていく力にするということだと思う」と文昭は言った。

69歳の誕生日を迎えて、健康を大切にしたいと、改めて私は言った。文昭は「暁子が体調を崩したのは3回目だけど、そのたびに暁子と向き合うということをやってきた」「今回ののは、文昭に何か不満があったり、意見があ



星野暁子さん

ったりというのではない。本当に薬を飲まないことが原因だった」と私が言うのと、「快調すぎて、薬を飲まなくても大丈夫だという気持ちがあったと思う。これからのことで言うと、二人で生きていくということを今まで以上に大切にしたい」と文昭。

弟の修三さんのことが話題になった。「1月に一緒に面会に来てくれたゆかりさんが自分を表現する場を作ってくることが修三にとっても大事だ。修はやさしい人間だから、やっていくだろう」と文昭は言った。

そして「体調のことは考えなければならぬけど、暁子が発言していくことは、自分の表現の場として徐々に元に戻してほしい、これは僕からも言うておきたい」と言って、誕生日面会を終えた。

28日、2日目の面会。私が2度目に出したクラシックの伴奏つきのオルゴールカードをはじめ、いろんなカードが届いたようだ。

全国で活気溢れる絵画展

「徳島救う会の絵画展も昨日から始

まって、若い人たちが来ていると報告した。その中で「心を和ませる絵を描く人を40年も閉じ込めておくことは許せない。自分でよければ何かできることがあればやりたい」と言っている青年がいたことを伝えた。「僕らの運動の内容を出して働きかけさえすれば、いい反応を返してくれる人はたくさんいる」と文昭。全国で星野絵画展が次々と開かれていることを伝えると、「ピラを見ても、一年前とは全く違ってることがわかる」と、全国での開催を喜んだ。

沖繩万人の力で星野さんを取り戻す会も、1万5千枚のピラを作り、規約まで作って懸命に星野絵画展を成功させるために頑張っていることを伝えた。担当の和田邦子さんから手紙が来ているので、「シーミー祭で親戚に星野のことを訴えた人がいる、教会の名前で賛同してくれたところがある。みんなの星野を取り組む意識が変わってきた。星野の力の大きさを感じているとあったよ」

僕たちの闘いは希望だ

4月13日、14日、山形の「かがやきの丘」にいる母を訪ねたら、母が「来てくれてありがとう。うれしい」と言ってくれたと私は話した。「お母さん、心配していたんだろう。会えたことが

本当にうれしかったんだろう」と文昭

30日。「今回は最高の面会だ」と文昭は言った。いい笑顔だったと。「暁子が一歩一歩健康を保つために生活のリズムを作りつつ、運動に関しても広がってきている。それは僕にとっても土台になっていく。暁子が入院している時は、体に力が入らなかった。今は、一日一日を大切に過ごしているのが伝わってきている。自分も前向きに生きていけるようになっていよ。動労千葉、動労水戸に入れば不利益を受けるというのではなく、解雇も撤回できると流れが変わってきた。星野もこんなに奪われても信頼しあつて生きられることを示す闘いとして希望になっている。互いの力を信じて前向きに一歩一歩だね」と言った。

低体温症の文昭には、医師の診断のうえ湯たんぽが必要であると、申し入れをおこなった。

4日目の面会では、宅下げした笑顔のインドの子どもの絵について話した。カースト制、貧困のなかで、乗り越えて明るく生きる子どもを描いたと文昭。

腕や胸などの吹き出物は、薬を換えてようやく治り始めているようだ。胃の調子が悪かったのは、胃カメラ検査で、びらん性胃炎であることがわかったとのことだった。

星野文昭さんの歩みと裁判・再審

- 1946. 4. 27 札幌市に生まれる
- 1962. 4 道立月寒高校入学、翌年、生徒会長をつとめる
- 1966. 4 高崎経済大学入学、不正入試阻止闘争に参加
(記録映画「庄殺の森」に登場)
- 1969 同大学再建自治会執行委員会副委員長就任
- 1971 春 成田国際空港反対闘争支援のため千葉県三里塚
に常駐 7月、9月の闘争で指名手配を受ける
- 1971. 11. 14 沖縄返還協定批准阻止闘争(渋谷闘争)に参加
1名の機動隊員がデモ隊との衝突で火傷死(渋谷事件)
- 1972. 2. 21 渋谷事件で殺人罪指名手配を受ける
- 1975. 8. 6 不当逮捕
- 1979. 2. 13 死刑判決、死刑阻止12万筆署名集まる
- 8. 21 一審判決、懲役20年
- 12. 2 「星野・奥深山・荒川三君を救う会」結成
- 1983. 7. 13 二審判決・無期懲役
- 1986. 9. 17 暁子さんと獄中結婚
- 1987. 7. 17 最高裁上告棄却・無期懲役確定
- 10. 30 徳島刑務所移監
- 1988. 杉並と徳島で「救う会」発足
(以降、全国で27の救援会が結成されている)
- 1990. 11. 27 父、三郎さん逝去
- 1991. 5. 15 再審弁護団結成
- 1996. 1. 28 「星野さんをとり戻そう!全国再審連絡会議」発足
- 4. 17 再審請求書提出
- 8 「ゴキブリを踏んだ足を洗った」として20日間の懲罰
- 2000. 2. 22 再審請求棄却決定
- 2. 24 異議申立
- 2004. 1. 19 異議申立棄却
- 1. 23 最高裁に特別抗告
- 2006. 6 友人面会実現(以降、94人が面会)
- 2007. 6. 8 母、美智恵さん逝去
- 2008. 7. 14 最高裁、特別抗告棄却決定
- 2009. 11. 27 第2次再審請求書提出
- 2010. 3. 24 東京高裁に対して証拠開示請求
- 3~4 星野さんに2度の懲罰(1週間の閉居罰と戒告)
- 2011. 4. 4 ビデオ国賠訴訟提訴
- 11. 14 面会・手紙国賠訴訟提訴
- 2012. 2. 5 徳島刑務所包囲デモを600名で闘う
- 3. 30 東京高裁第11刑事部(若原正樹裁判長)が再審棄却決定
- 4. 3 東京高裁に異議申立
- 5 全証拠開示大運動開始
- 12. 4 証拠開示請求書提出
- 2013. 5. 17 証拠開示を求める弁護団意見書提出
- 9. 8 9・8徳島刑務所デモ
- 2014. 6. 29 星野全国集会を670名で勝ち取る
- 7. 18 面会・手紙国賠判決
- 9. 9 ビデオ国賠勝利判決
- 11. 29 11.29全国集会に470名が結集
- 2015. 3. 13 弁護団「意見書」提出

全証拠開示・第2次再審署名 60,481筆 (5月3日現在)

インフォメーション

- 沖縄と広島を結ぶ星野文昭絵画展
日時 5月19日(火)~22日(金)
場所 広島市まちづくり市民交流プラザ1F展示コーナー
- ★ヒロシマ星野集会
日時 5月22日(金)、18:30~20:30
場所 広島市まちづくり市民交流プラザ北棟5F
講演 酒井健雄弁護士
主催 広島星野文昭さんを救う会
- 郡山・星野文昭絵画展
日時 5月23日(土)~24日(日)
場所 ビックアイ6F展示室
- ★討論集会
日時 5月24日(日)14:00~16:00
場所 郡山市ビックアイ7F第3会議室
主催 福島・星野文昭さんを取り戻す会
星野文昭絵画展実行委員会
- 福島・星野文昭絵画展
日時 5月30日(土)~31日(日)
場所 ラコパふくしま5Fギャラリー
主催 福島・星野文昭さんを取り戻す会
星野文昭絵画展実行委員会
- 東京東部・星野文昭絵画展
日時 5月27日(水)~31日(日)
場所 葛飾区金町地区センター2Fロビー
- ★集い、星野再審に百万の声を
日時 5月30日(土)、14:00~16:00
場所 葛飾区金町地区センター2Fロビー
主催 東京東部星野文昭さんを取り戻す会
- 新潟絵画展
日時 5月29日(金)~31(日)
場所 新潟市万代市民会館2階ロビー
主催 新潟・星野文昭さんに連帯する会
- 名古屋・星野文昭絵画展
日時 5月28日(火)~31日(日)
場所 高山緑縁店地価1F 納屋橋 Komore
主催 星野さんをとり戻す会・愛知
- 国鉄闘争全国運動6・7全国集会
日時 6月7日(日)12時30分開会(11時30分開場)
場所 東京・日比谷公会堂

国賠裁判

面会・手紙国賠控訴審第3回裁判
日時 5月20日(水)11時
場所 東京高裁809号法廷

- 財政報告 2015/4 単位円
- (1) 収入 353,566
 - ①賛同金 0 ②基金 1,000 ③カンパ 285,212
 - ④頒布物売り上げ 66,826 ⑤繰越金 528
- (2) 支出 352,746
 - ①獄中支援、処遇関係費 67,250
 - ②救援運動経費 285,496
 - 通信費 21,095 発送費 108,945 運営費 80,830
 - 頒布物制作費 67,608 コピー 6,781 事務経費 237
- (3) 繰越金 820
- 第3期再審カンパ会計 2015/4
- (1) 4月カンパ 263,900 (累計 1,215,735)
- (2) 4月支出 69,111
- (3) 前月繰越金 -361,958
- (4) 翌月繰越金 -167,169

第4期再審250万円カンパのお願い

▲4月は、今期最多の再審カンパを寄せて頂きました。深く感謝申し上げます。おかげ様で、赤字は上記の通り大きく削減できました。しかし、まだ赤字が続いております。今期250万円カンパの達成(残り128万円)を心から訴えます。▲毎月定例の街宣で意識的にカンパを訴え、得られた額を送ってくれる「救う会」もあります。▲安倍政権の戦後史

を画する戦争攻撃に、人民の怒りは沸騰しています。獄中40年、反戦を貫く星野さんの解放を訴え、署名と同時に積極的にカンパも訴えよう。

カンパ送金先

郵便振替口座 00110-5-155521
〒105-0004 東京都港区新橋2-8-16 石田ビル4階
星野さんをとり戻そう!全国再審連絡会議
TEL 03-3591-8224 FAX 03-3591-8226